がん保障の留意事項

● 特約によって、お支払い対象となる範囲などが異なります。

下記の表の番号は、それぞれ次の特約よりお支払いする保険金などです。代表的な例を記載していますので、ご加入の契約や特約が以下に記載されていない場合は、約款をご確認ください。

❶特定重度生活習慣病保障特約　❷保険料払込免除特約(15)[総合型][生活障害・がん型]
❸がん診断特約、がん診断継続保障特約　❹総合医療特約、成人病入院特約(09)、女性疾病入院特約(09)、がん入院特約(09)
❺がん薬物治療特約　❻がん長期サポート特約

お支払対象となるがんの範囲

【お支払対象となる場合：○　お支払対象とならない場合：×】

保険金・給付金など ＼ 悪性新生物・上皮内新生物の種類	❶特定重度生活習慣病保険金	❷がんによる保険料払込免除	❸がん診断保険金	❸がん入院一時給付金(※4)	❹入院・手術・放射線治療給付金(※4)	❺がん薬物治療給付金	❻がん長期サポート保険金
悪性新生物(※1)	○	○	○		○	○	○
上皮内新生物(※2)(※3)	×	×	○		○	○	×

責任開始日(*)から数えて90日以内において、お支払対象となるがんの範囲

(*)ご契約を復活された場合には、最後の復活の際の責任開始日

【お支払対象となる場合：○　お支払対象とならない場合：×】

保険金・給付金など ＼ 悪性新生物・上皮内新生物の種類	❶特定重度生活習慣病保険金	❷がんによる保険料払込免除	❸がん診断保険金	❹入院・手術・放射線治療給付金(※4)	❺がん薬物治療給付金	❻がん長期サポート保険金
悪性新生物(※1)	×	×	×	○	○	○
上皮内新生物(※2)(※3)	×	×	×	○	○	×

(※1)「皮膚の悪性黒色腫以外の皮膚がん」は上皮内新生物と同じ取扱いとなります。
(※2)子宮頸部の高度異形成・中等度異形成を含みます。なお、軽度異形成は含みません。高度異形成・中等度異形成はWHO分類のHSIL(高度扁平上皮内病変)に該当し、軽度異形成はLSIL(軽度扁平上皮内病変)に該当するものをいいます。
(※3)❶❷❻においては、結腸または直腸の粘膜がんは悪性新生物と同じ取扱いとなります。
(※4)がん(の治療)に伴う合併症や後遺症による入院についても、「がん」の治療を目的とした入院として取り扱います。

上皮内新生物・悪性新生物とは?

上皮内新生物とは、がんの進行度を示す指標である「ステージ」のうち、最も初期の段階である0期にあたるがんで、がん細胞が臓器の表面を覆っている「上皮」にとどまっている状態です。上皮細胞に接している「基底膜」を破って進行すると、一般的に**悪性新生物**と診断されます。

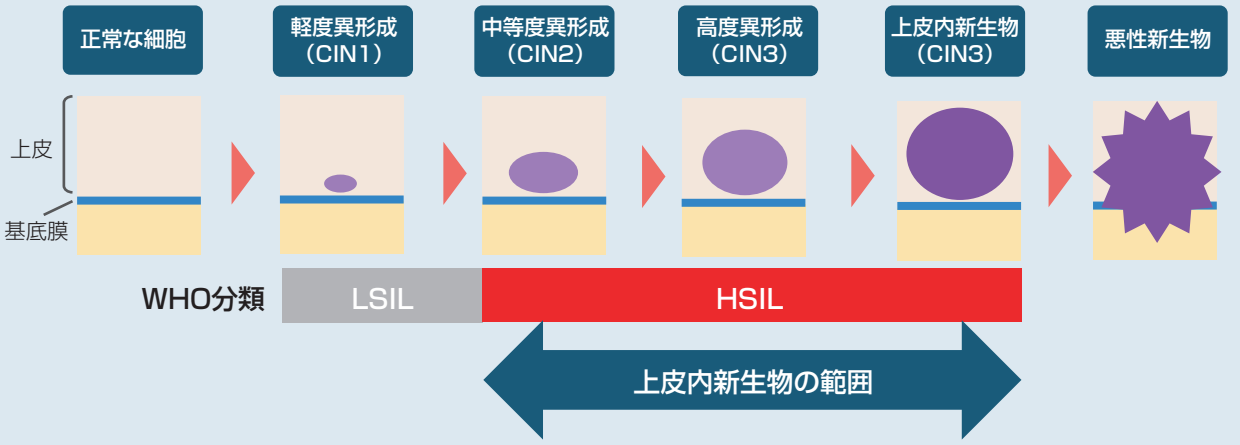
<がんの進行イメージ>

子宮頚部(※)の上皮内新生物について

子宮頚部(※)の上皮内新生物には高度異形成・中等度異形成を含みます。なお軽度異形成は含みません。高度異形成・中等度異形成はWHO分類のHSIL(高度扁平上皮内病変)に該当し、軽度異形成はLSIL(軽度扁平上皮内病変)に該当するものをいいます。

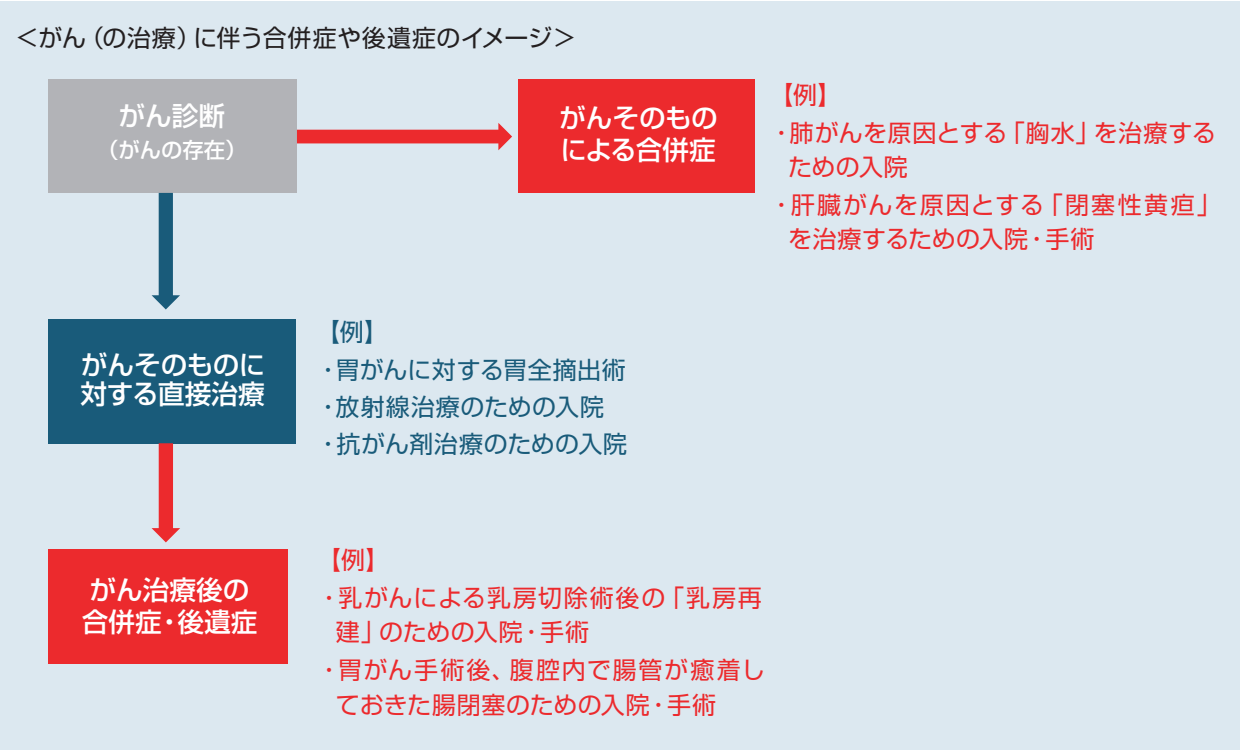
(※)膣部・外陰部・肛門部も同様に取り扱います。

<子宮頚部のがんのイメージ>



がん(の治療)に伴う合併症や後遺症について

がんを直接の原因とする入院・手術を保障する商品(※)において、がん(の治療)に伴う合併症や後遺症による入院・手術についても、「がん」の治療を目的とした入院・手術として取り扱います。

(※)成人病入院特約(09)、女性疾病入院特約(09)、がん入院特約(09)、がん診断継続保障特約(がん入院一時給付金のみ)等をいいます。詳細は当社の担当者またはスミセイコールセンターまでお問い合わせください。

<がん(の治療)に伴う合併症や後遺症のイメージ>